

2025
令和7年

9月

まどがた 公民館だより

E-mail:matogata@hi-net.city.himeji.hyogo.jp



第370号

姫路市立的形公民館

姫路市的形町の形1358-4

☎(Fax)(079)254-3293

休館：月曜日 文責 三木裕之



R6.9.23撮影於大島

厳しい残暑が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。里山では、すきが穂を出し、桔梗や女郎花が咲いて秋の訪れをひっそりと告げています。

9月は、敬老の日や防災訓練、秋の彼岸の行事があり、また、秋祭りの準備が本格化するなど、町内の皆様には諸事多端な期間が始まりました。

当公民館では、11月の学習発表会（作品展とお茶席）に向けて準備を進めております。今年度は、大人とこどもの両書道教室、季節のはがき絵教室、手芸教室の各講座生の作品とハワイアンフラの活動紹介パネルの展示が新たに加わる予定です。来月号のたよりでご案内申し上げます。

日	曜	行事予定
2	火	季節のはがき絵教室
3	水	手描き友禅 こども書道教室
4	木	洋裁
5	金	なかよしランド 自彊術 茶道1 民生委員
6	土	太極拳 茶道入門A・B 手芸教室
7	日	パン教室B・A 屋台関係者会議 連合自治会
9	火	はいはいランド お話の会 フラ 里山会
10	水	まどがた広場 こども書道教室 あげは
11	木	健康体操 洋裁 文化箏
12	金	
13	土	書道 こども書道 囲碁 手芸 里山会
14	日	リーダー会議 着物着付教室 アメリカ英語
16	火	スマホ教室 季節のはがき絵教室
17	水	こども書道教室
18	木	健康体操 洋裁
19	金	童コーラス 自彊術 茶道教室1
20	土	太極拳 パリッ教室 茶道2・3 こども書道
21	日	健康講座 料理教室
23	火	ハワイアンフラ 里山会
24	水	あげは
25	木	健康体操 文化箏
26	金	童コーラス
27	土	太極拳 パリッ教室 囲碁 書道 こども書道
28	日	的形の地層と自然災害 俳句
30	火	公民館だよりカラー版は 的形公民館 検索

月曜日は休館日の為記載していません。

ヒマリちゃん

健康講座

無料

9月21日(日) 午前10時～

的形公民館2階会議室

講師 小林 優二 先生

(こばやし鍼灸接骨院院長)

慢性的な膝痛や肩こりの原因と治療について、整体、鍼灸の専門家が、効果的なストレッチなどの実技を交えながらわかりやすく解説します。

～申込は的形公民館へ9月17日(水)迄～

的形の地層と自然災害のリスク

9月28日(日) 午前10時～

的形公民館2階会議室

講師 毛利 元紀 氏

(地質学研究者)

古代、海面下にあった的形平野の陸地化に伴う地層の成り立ちに関するスライド画像等を視聴し、地震や高潮により発生する的地形特有の災害リスクについて講演を行います。

～申込は的形公民館へ9月25日(木)迄～

学習発表会出展講座リーダー会議

9月14日(日) 午前9時～

的形公民館2階会議室

講師やリーダーが今年度の学習発表会（作品展）の協議を行います。

なかよしランド

9月5日(金)午前10時～

2階会議室(申込不要)

おもちゃでの自由遊び、シアター「はたらくるま」

担当：姫路市移動児童センター まわ～る

はいはいランド

9月9日(火)午後2時～

1階和室(申込不要)

親子ふれあい遊び、シアター「がたんごとんがたんごとん」

お話の会

9月9日(火)午前10時～

的形こども園

樋口尚子先生

(姫路おはなしの会)

こども園に事前申込を

まどがた広場

9月10日(水)午前10時～

2階会議室(申込不要)

高田 智子先生

(姫路子育てサポーター)

9月は音楽遊び

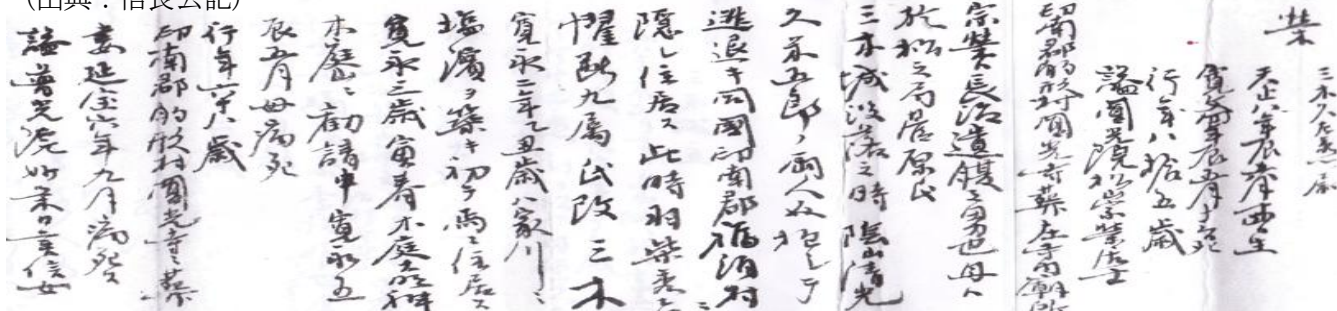


「今はただ うらみもあらじ 諸人の いのちにかはる 我が身とおもへば」

この句は、別所長治公が三木城内で自害する折に詠んだ辞世の句である。

時は天正八年辰（1580年）正月十五日、長治公は羽柴秀吉との一年七か月に及ぶ三木合戦（後世に「三木の干殺し」と呼ばれる兵糧攻め）に敗れ、長治公、正室照子とその子や弟友之ら別所一族の自害と引き替えに城内にいる兵や民衆の助命を条件にして降伏を申し入れ、同十七日、一族の自害に及んだのである。

（出典：信長公記）



上の古文書は、姫路市木場三木家（本三木家）所蔵の「別所長治公とその子孫の系図」の中の「別所宗榮」に関するところを抜粋したもので、その内容は概ね以下のとおりとなる。

三木城が落城せんとするとき、長治公の側室「於松の局」（菅原氏の出）は、別所家の武将の陰山清光と久米五郎の兩人に介抱され、家来とともに逃げ退き、播磨国印南郡福泊村に落ちのび隠棲した。於松の局はこのとき既に懐妊しており、天正八年六月十四日に長治公の異腹の男子である「宗榮」が誕生した。この頃、於松の局や家来らは羽柴秀吉の別所一族追討を恐懼して再興の志を断ち、九属（先祖子孫各四代）にわたり氏を三木姓に改めている。

宗榮は、「三木久左衛門尉」と名乗り、寛永二年丑歳（1625年）、八家川に塩浜を築いて製塩を生業となし、福泊村から現在の姫路市木場に住居を移している。（その頃、宗榮は財を成したと思われ、）寛永三年寅歳（1626年）の春、木庭山に木庭大明神を勧請している。

寛永五年（1628年）五月に宗榮の母、於松の局が行年六十八歳で病死し、当時の的形村の圓光寺に葬られている。宗榮本人は、寛文四年辰（1664年）五月、行年八十五歳で亡くなり、圓光院松山宗榮居士の戒名で同寺内の「廟所」に葬られており、宗榮の妻は延宝六年（1678年）



九月に病死し、戒名は譜光院妙業日実信女であると記載されている。なお、宗榮の子定信は改宗し、墓所を木庭山の山腹に移している。左の写真は、的形町小島地区にある圓光寺において上記の三人が祀られている廟とその中に納められている石塔である。

この廟が圓光寺に存在することについては、三木市教育委員会が発行した「別所氏と三木合戦」（平成8年3月28日発行）にも記載されている。さらに、石塔の四面には宗榮らの死没年月日等が刻まれており、上記の系図の内容と一致している。

以上のとおり、この霊廟はまぎれもなく宗榮らを祀った廟であり、国の史跡にもなり得る貴重なものといえるのである。

坂の山ご来光拝観一日登山

申込不要
的形ふるさと里山会が引率

9月1日(月)

集合

柳池公園

出発 午前5時4分

日の出 午前5時34分



8/1日の出



8/1撮影 写真提供 中村詔氏

非常用品の確認を！



災害に備えるあなたに金メダル！

区分	消防関係(R7は6月まで)			警察関係(R7は5月まで)		
年	火災	救急	搬送	人身事故	物損事故	自転車盗
R1(年間)	1件	240件	216人	14件	71件	4件
R2(年間)	4件	205件	184人	8件	50件	2件
R3(年間)	1件	208件	176人	7件	52件	0件
R4(年間)	2件	234件	196人	6件	67件	4件
R5(年間)	2件	299件	226人	7件	47件	3件
R6(年間)	3件	265件	205人	2件	53件	4件
R7(1月～)	2件	131件	104人	4件	21件	4件

着席後扇子の波や市民講座
好物や半解凍の葛桜
受粉日の立札並ぶ西瓜畑
水撒の如雨露に小さき虹の立つ
海峡へいづこへ行くや夏の蝶
帰省の子だらだとして役立たず
蟬時雨無くば寂しき朝の庭
角・角を結ぶ風呂敷西瓜入るる
白靴の介護士の声軽やかに

石窪昭人
嶋谷裕美子
白井のり子
新浜一代
浜野美枝子
原 英俊
古阪ちづ子
松岡早百合
橋本正幸

的形公民館俳句作品 令和七年七月 五十首順